

令和5年度 地域密着型金融の推進にかかる取組方針

長期化するコロナ禍での行動制限やウクライナ情勢をめぐる世界経済の混乱と低迷が道内及び当金庫地域の経済活動にも様々な悪影響を及ぼしてきました。しかしそのコロナウィルスも本年5月にはようやく感染症法上の位置付けが5類に移行され、人々の日々の行動や企業の経済活動は大きく制限が緩和されることとなりました。また、ここに来て大手企業を中心に、物価高騰や人手不足に対応すべく賃上げを発表する企業も増えてきております。今後この動きが中小企業へと波及していけば、当金庫地域の経済にも少なからず好影響を及ぼすことが期待されるところです。

そうした中、当金庫では地域住民の皆様の生命・生活の安全と健康維持、地元経済の下支えと回復に向けて最大限の支援・協力を行うことを使命とし、引き続き有効かつ迅速な対応によって、お客様への円滑な資金供給と有益な情報の提供に努めてまいります。また、補助金・助成金制度を活用したお客様への相談・支援業務に注力することはもちろんのこと、SDGsやESG金融の展開を通じて企業や社会の持続的な成長のための活動に積極的に関与し、世界が目指す将来の脱炭素化社会の実現に向けて貢献していく所存です。

1. 基本的な考え方

こうした経営環境下、地域経済の回復、成長・発展のため地域やお客様さまが抱える課題に真摯に向き合い、その解決に資する価値ある提案ときめ細やかな支援により金庫の存在意義を高め、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることが重要と考えます。

2. 目指すべき姿

上記を踏まえ、当金庫はお客様さまとのリレーションを深め、地域に根差した協同組織金融機関として、会員、お客様さまのために地域が抱える課題の解決に尽力し、幸せづくりと地域社会全体の成長に貢献することを目指し、以下に策定する具体的取組みを実施してまいります。

3. 地域密着型金融の具体的取組み

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- ① 創業・新事業支援
- ② 成長支援
- ③ 経営改善支援・事業再生
- ④ 事業承継

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ① 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み
- ② 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組み

(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- ① 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み
- ② 地域活性化につながる多様なサービスの提供

以上